

飲料水水質試験の採水方法

◆共通事項◆

採水手順

- ① 採水しようとする蛇口についているホース、器具等は全て外してください。
- ② 採水前によく手洗いをしてください。(手に付着している汚れや菌が入らないようにするため)
- ③ 水をしばらく流してから採水してください。(配管の滞留水を採水しないようにするため)
- ④ 下記「採水方法」に従って採水してください。

採水時の注意

- 水量を絞り、水滴が飛び跳ねない程度に調整し、全ての容器に採水してください。
- 必ず、検査を依頼する当日に採水し、ラベルを付けてください。
- 採水後は、アイスボックス等で冷蔵保存し、速やかに提出(依頼)してください。
- マジック等で容器に直接記入しないでください。(容器は洗って再利用します)

◆飲料水化学試験◆

使用する採水容器

飲料水化学試験(3本※) : 500mL ポリエチレン容器 1本, 500mL ガラス容器 1本, 200mL ポリエチレン容器 1本

※塩素消毒を行った飲料水の場合は 4本(50mL ポリエチレン容器 1本が追加が必要)

採水方法


採水容器	容量・材質	採水手順	備考
	500 mL ポリエチレン	① 採水する水で容器の内側を 1~2回洗う ② 肩まで採水	500 mL ポリエチレン 容器と 500 mL ガラス 容器 1本ずつの代用 として、1,000 mL ガラ ス容器 1本でも可
	500 mL ガラス		
	200 mL ポリエチレン		

塩素消毒を行った飲料水の採水方法

※ 亜硝酸態窒素は、残留塩素の影響を受けます。

塩素消毒を行った飲料水中の亜硝酸態窒素の濃度を正確に測定するためには、採水時にエチレンジアミン溶液、またはチオ硫酸ナトリウム溶液を添加する必要があります。(残留塩素の影響を除去するため)

上記の操作が行われていない場合、亜硝酸態窒素の濃度は参考値となります。


採水容器	容量・材質	採水手順	備考
	50 mL ポリエチレン	① 採水する水で容器の内側を1～2回洗う ② 50 mL の目盛まで正確に採水 ③ 容器に エチレンジアミン溶液(50mg/mL)を0.005～0.05mL、またはチオ硫酸ナトリウム溶液(0.3w/v%)を0.05～0.1mL 加える ④ 密栓し転倒混和	井戸水等、塩素消毒が行われていない飲料水の場合は不要

◆飲料水細菌試験◆

使用する採水容器

飲料水細菌試験(1本) : 200mL ポリエチレン容器 1本

採水方法

採水容器	容量・材質	採水手順	備考
	200 mL ポリエチレン	あふれないよう注意して、容器の 90%程度 まで採り密栓 ※容器は洗わないこと	・塩素消毒有 ハイポ入り(青フタ) ・塩素消毒無 ハイポなし(白フタ)